

各行政分野の課題（案）及び目指すべき方向性（案）

第1分科会

【行政分野】

産業・雇用

観光

農林水産業

第1回分科会での審議を踏まえて事務局で整理した「各行政分野の課題（案）」及び

その課題（案）を踏まえて事務局で整理した「目指すべき方向性（案）」の見方

【行政分野：男女共同参画】	各行政分野の課題（案）及び目指すべき方向性（案）【第3分科会】														
これまでの総合計画に基づく施策の取組に関して各部局から出された課題と踏まえるべき環境変化	第1回分科会での御意見	分科会での御意見等を踏まえて修正・整理した課題（案） （下線部分：修正・追加箇所）	課題（案）から整理した目指すべき方向性（案） 【事務局案】												
【男女共同参画】															
①今後の課題															
<p>○引き続き男女共同参画意識の醸成を進めていくとともに、職場等における男女共同参画への理解を促進し、女性の一層の社会参画を図っていく必要があります。</p>	<p>○男女共同も良いが、女性の社会進出によって晩婚化の実態も出てきている。少子化にもつながるので、PRの仕方を考える必要がある。 ⇒【男女共同を否定するものではなく、周知の仕方についてのアドバイスなので、課題には反映させない。】</p>	<p>○引き続き男女共同参画意識の醸成を進めていくとともに、職場等における男女共同参画への理解を促進し、女性の一層の社会参画を図っていく必要があります。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【市民意識調査結果（速報値）】 問13-④ 「市では、「青森市男女共同参画推進条例」を制定し、本年4月に施行しましたが、あなたは、男女共同参画の環境・意識が職場や家庭に浸透していると思いますか」</p> <table border="0"> <tr><td>1. 大いにそう思う</td><td>[2.2%]</td></tr> <tr><td>2. どちらかといえばそう思う</td><td>[9.4%]</td></tr> <tr><td>3. 普通</td><td>[32.9%]</td></tr> <tr><td>4. あまりそう思わない</td><td>[40.8%]</td></tr> <tr><td>5. 全くそう思わない</td><td>[13.4%]</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>[1.3%]</td></tr> </table> <p>⇒上記、課題（案）に包含</p> </div>	1. 大いにそう思う	[2.2%]	2. どちらかといえばそう思う	[9.4%]	3. 普通	[32.9%]	4. あまりそう思わない	[40.8%]	5. 全くそう思わない	[13.4%]	無回答	[1.3%]	<p>【男女共同参画の推進】 ○全ての人が互いに支え合いながら対等に参画できる、男女共同参画社会の形成を促進します。【市民部】</p>
1. 大いにそう思う	[2.2%]														
2. どちらかといえばそう思う	[9.4%]														
3. 普通	[32.9%]														
4. あまりそう思わない	[40.8%]														
5. 全くそう思わない	[13.4%]														
無回答	[1.3%]														
<p>【第1回分科会で提示した課題（案）】 ○後期基本計画の各施策のフォローアップで整理した課題・環境変化を行政分野ごとにまとめて記載しています。</p>	<p>【第1回分科会での委員からの御意見】 ○第1回分科会での委員からの御意見の内、課題に反映させた御意見を要約して記載しています。 ○なお、右の課題（案）に反映させた部分を下線で記載しています。</p>	<p>【第1回分科会での御意見を踏まえて修正・整理した課題（案）】 ○第1回分科会での委員からの御意見を踏まえて事務局において修正・整理した課題（案）を記載しています。 ○なお、修正・追加した部分を下線で記載しています。</p> <p>【審議①で議論していただく部分です】</p>	<p>【課題（案）から整理した目指すべき方向性（案）】 ○第1回分科会での御意見を踏まえて修正・整理した課題（案）を基に、事務局で整理した目指すべき方向性（案）を記載しています。</p> <p>【審議②で議論していただく部分です】</p>												
②踏まえるべき環境変化															
<p>○「青森市男女共同参画推進条例」の施行（平成30年4月1日）</p>															

これまでの総合計画に基づく施策の取組に関して各部局から出された課題と踏まえるべき環境変化	第1回分科会での御意見	分科会での御意見等を踏まえて修正・整理した課題（案） （下線部分：修正・追加箇所）	課題（案）から整理した目指すべき方向性（案） 【事務局案】												
【産業・雇用】															
①今後の課題															
<p>○地域資源や特性を活かした産業を創出・育成するため、産学金官の連携により、起業・創業や地域企業の新事業展開、販路開拓支援等に取り組む必要があります。</p>		<p>①地域資源や特性を活かした産業の創出・育成に、<u>産学金官が連携して取り組む必要があります。</u></p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【市民意識調査結果（速報値）】 問5-① 「あなたは、青森市内に新たなビジネスに挑戦する環境が整っていると思いますか。」</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>1. 非常に良く整っていると思う</td> <td style="text-align: right;">[0.3%]</td> </tr> <tr> <td>2. どちらかといえば整っていると思う</td> <td style="text-align: right;">[6.2%]</td> </tr> <tr> <td>3. 普通</td> <td style="text-align: right;">[22.7%]</td> </tr> <tr> <td>4. あまり整っていないと思う</td> <td style="text-align: right;">[55.7%]</td> </tr> <tr> <td>5. 全く整っていないと思う</td> <td style="text-align: right;">[14.0%]</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td style="text-align: right;">[1.1%]</td> </tr> </table> <p>⇒上記、課題（案）に包含</p> </div>	1. 非常に良く整っていると思う	[0.3%]	2. どちらかといえば整っていると思う	[6.2%]	3. 普通	[22.7%]	4. あまり整っていないと思う	[55.7%]	5. 全く整っていないと思う	[14.0%]	無回答	[1.1%]	<p>【地域ベンチャー支援の推進】 ①地域資源や特性を活かした産業の創出・育成に向け、産学金官の連携により、若者等の起業・創業や地元企業の新たな領域での事業展開など、新ビジネスへの挑戦を促進します。</p>
1. 非常に良く整っていると思う	[0.3%]														
2. どちらかといえば整っていると思う	[6.2%]														
3. 普通	[22.7%]														
4. あまり整っていないと思う	[55.7%]														
5. 全く整っていないと思う	[14.0%]														
無回答	[1.1%]														
<p>○中小企業の多くは経営基盤が弱く経済情勢の変化による影響を受けやすいことから、経営の安定と経営体質の強化を図るため、社会環境の変化等に応じた支援に取り組んでいく必要があります。</p>	<p>○県信用保証協会が行う創業者向け保証制度の利用件数が増えている。創業者が銀行から資金を借りる際に保証協会が公的な保証人となり、資金調達を容易にしているが、そのような部分への行政の支援が必要である。⇒【市で整理した課題に包含】</p>	<p>②中小企業の多くは経営基盤が弱く経済情勢の変化による影響を受けやすいことから、<u>経営体質の強化</u>を図るため、社会環境の変化等に応じた支援に取り組んでいく必要があります。</p>	<p>【地域企業の経営体質の強化】 ②中小企業の経営体質強化に向け、地元企業による生産性向上や事業承継の取組など、経営基盤の強化を促進します。</p>												
<p>○商店街における商業・サービス・コミュニティ機能等の向上を図るため、担い手育成や商店街・個店の魅力向上の促進に取り組む必要があります。</p>	<p>○どこでも手軽に買える時代となり、買って運んでくれる。そういったITに関わった企業が多く、商店街に足を運ぶ人数も当然減るといふ悪循環が全国的に広がっている。 ⇒【市で整理した課題に包含】</p>	<p>③中小企業の経営者は高齢化が進んでおり、<u>雇用や技術を次世代に引き継ぐとともに、新たな事業展開の契機となる事業承継の促進</u>に取り組んでいく必要があります。</p> <p>④商店街における商業・サービス・コミュニティ機能等の向上を図るため、担い手育成や商店街・個店の魅力向上の促進に取り組む必要があります。</p>	<p>【個性と魅力ある商店街の形成】 ③商業・サービス・コミュニティ機能等の維持・向上に向け、地域特性に応じた個性と魅力ある商店街づくりを促進します。</p>												

これまでの総合計画に基づく施策の取組に関して各部局から出された課題と踏まえるべき環境変化	第1回分科会での御意見	分科会での御意見等を踏まえて修正・整理した課題（案） （下線部分：修正・追加箇所）	課題（案）から整理した目指すべき方向性（案） 【事務局案】
<p>【産業・雇用】</p> <p>①今後の課題</p> <p>○産業構造・雇用環境の変化等に対応し、多様な企業立地や既立地企業の定着促進等に取り組む必要があります。</p> <p>○雇用情勢が改善し地元企業の人手不足感が高まっていることから、Uターン人材を含む地元企業の採用活動の支援や、働きやすい職場環境づくりの促進に取り組む必要があります。</p>	<p>○企業誘致しても、採用出来る人がいないので立地できないといったケースが小売業である。⇒【市で整理した課題に包含】</p> <p>○深刻なのはミスマッチで、求める側と希望する側の業種が全然合っておらず、<u>ミスマッチ状態が相当厳しくな</u>ってきている。</p> <p>○高校生の就職率が98.3%と過去最高に近く、6割近くが県内、地元ですが、5割に近い人が離職している。今の時代、人が足りていないことにより、<u>次の職があるので、離職が可能</u>になっている。⇒【上記2つを踏まえ、本市の課題を修正】</p> <p>○交通インフラが充実し、人は取り込めているが、物を取り込めているのか、プラス金を取り込めているのかという話が課題である。</p>	<p>⑤産業構造・雇用環境の変化等に対応し、多様な企業立地や既立地企業の定着促進等に取り組む必要があります。</p> <p>⑥<u>労働人口の減少や雇用環境の変化等に対応し、Uターンを含む若者の地元定着や、地元企業の人材確保、働きやすい雇用環境づくりの促進</u>などに取り組む必要があります。</p> <p>⇒【「行政分野：観光」へ】</p>	<p>【雇用対策の推進】</p> <p>④労働力の確保に向け、若者等の地元就職を促進するとともに、仕事と家庭の両立など、誰もが安心して働くことのできる雇用環境づくりを促進します。</p> <p>また、地域ニーズに対応した多様な企業の立地等を促進します。</p>
<p>②踏まえるべき環境変化</p> <p>○青森商工会議所が移転に伴って整備する「スタートアップセンター」の開設（平成30年7月）</p> <p>○有効求人倍率の動向</p> <p>○働き方改革関連法案の動向</p>			

これまでの総合計画に基づく施策の取組に関して各部局から出された課題と踏まえるべき環境変化	第1回分科会での御意見	分科会での御意見等を踏まえて修正・整理した課題（案） （下線部分：修正・追加箇所）	課題（案）から整理した目指すべき方向性（案） 【事務局案】
<p>【観光】</p> <p>①今後の課題</p> <p>○多様化する観光客のニーズに対応するため、周辺市町村や道南地域などと連携した観光商品造成や圏域のPRに取り組む必要があります。</p> <p>○交流人口を増加させていくため、関係機関との連携による本市の魅力を活かしたプロモーションに取り組む必要があります。</p> <p>○国内外の各都市との交流を通じて獲得した交流人口を、地域の活性化や誘客促進などにつなげていく必要があります。</p> <p>【「産業・雇用」分野から移動】⇒</p>	<p>○観光は、青森市ではあるけれども、青森県全体の観光の中核となっているので、他の地域の観光をうまくジョイントしていかに取り込むかが課題である。⇒【市で整理した課題に包含】</p> <p>○ベトナム、タイ、マレーシアなどの、GDPが上がって所得が上がって、LCCが結構飛び始めている国が人口も多く魅力的であり、順調に所得水準が上がれば、十分なターゲットになる。派手に取り組む必要はないが、<u>そういったところにターゲットを求めて、地道に取り組む必要がある。</u></p> <p>○市がスポーツコミッションという構想を今組織立ててやるということなので、観光もそこの連携が重要である。</p> <p>○市のアリーナ構想、それはスポーツ施設であるかもしれないが、多目的ということなので、それこそ人を呼ぶ施設、人が呼べる施設である。多目的な部分を本当に期待している。 ⇒【上記3つの意見を踏まえ、目指すべき方向性の文言に追加】</p> <p>←【第2分科会から移動】</p> <p>○交通インフラが充実し、人は取り込めているが、物を取り込めているのか、<u>プラス金を取り込めているのか</u>という話が課題である。⇒[市で整理した課題（第2分科会）に包含]</p>	<p>①多様化する観光客のニーズに対応するため、周辺市町村や道南地域などと連携した観光商品造成や圏域のPRに取り組む必要があります。</p> <p>②人口減少が進む中、<u>地域の活性化に向けて交流人口の拡大を図る必要がある。</u></p>	<p>【広域観光の推進】</p> <p>①交流人口の拡大に向けて、広域的な連携による戦略的なプロモーションを展開します。</p>

これまでの総合計画に基づく施策の取組に関して各部局から出された課題と踏まえるべき環境変化	第1回分科会での御意見	分科会での御意見等を踏まえて修正・整理した課題（案） （下線部分：修正・追加箇所）	課題（案）から整理した目指すべき方向性（案） 【事務局案】												
<p>【観光】</p> <p>①今後の課題</p> <p>○今後国内外の観光客の増加が見込まれるため、新たな観光資源の掘り起しと磨き上げ、体験型観光など四季を通じた魅力づくりにより、通年型・滞在型の観光振興に取り組む必要があります。</p> <p>○国内外からの観光客等に、滞在期間中、より快適に過ごしてもらうための環境整備や利便性の向上に取り組む必要があります。</p>	<p>○青森において何を売るかといえば、<u>ねぶたは圧倒的にもっとブランドアップしてもらって、いかに世界中に売り込むか。</u></p> <p>○インバウンドが全国的に増えているという事は大変喜ばしい事だが、韓国・台湾・中国からきていることについては一過性のものであると感じる。状況に左右されないようなアプローチが絶対必要である。</p> <p>○「観光」分野は今順調にきているので、それをより形にして、ポスト・オリンピックでも大丈夫な取組やブランド力をいかにして高めていくかが重要である。</p> <p>○ポスト・オリンピック（オリンピック終了後には景気が落ちる）についても課題の一つである。 ⇒【上記4つ：市で整理した課題に文言追加】</p> <p>○ホテルの客室が減っている。それは浅虫における客室数が半数に減ったこともある。</p> <p>○民泊であるが、通年民泊でなく、イベント民泊であれば、ねぶた期間中は明らかに客室がない状況であり、それでも人を取り込みたいので、その期間中の前後であるとか、そういうことで縛らないとトラブルも多くなるし、管理も出来なくなる。一定の水準も必要である。 ⇒【上記2つを踏まえ、市で整理した課題の文言修正】</p>	<p>③観光地としてのブランド力を高めるため、観光資源の掘り起しと磨き上げ、体験型観光など四季を通じた魅力づくりにより、通年型・滞在型の観光振興に取り組む必要があります。</p> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【市民意識調査結果（速報値）】 問は7-① 「あなたは、青森市内は観光地として魅力があると思いますか。」</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">1. 非常にそう思う</td> <td style="text-align: right;">[14.7%]</td> </tr> <tr> <td>2. どちらかといえばそう思う</td> <td style="text-align: right;">[26.2%]</td> </tr> <tr> <td>3. 普通</td> <td style="text-align: right;">[25.7%]</td> </tr> <tr> <td>4. あまりそう思わない</td> <td style="text-align: right;">[27.0%]</td> </tr> <tr> <td>5. 全くそう思わない</td> <td style="text-align: right;">[6.2%]</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td style="text-align: right;">[0.2%]</td> </tr> </table> <p>⇒上記、課題（案）に包含</p> </div> <p>④国内外からの観光客等が、快適に滞在・周遊できるための環境整備や利便性向上に取り組む必要があります。</p>	1. 非常にそう思う	[14.7%]	2. どちらかといえばそう思う	[26.2%]	3. 普通	[25.7%]	4. あまりそう思わない	[27.0%]	5. 全くそう思わない	[6.2%]	無回答	[0.2%]	<p>【観光資源の充実】</p> <p>②自然、歴史・文化、食などの地域特性を生かし、四季を通じた魅力づくりを進め、世界から選ばれる観光地としてのブランド力の向上を図ります。</p> <p>【受入態勢の充実】</p> <p>③国内外からの観光客が快適に周遊・滞在できるようにホスピタリティの向上など受入態勢の強化を推進します。</p>
1. 非常にそう思う	[14.7%]														
2. どちらかといえばそう思う	[26.2%]														
3. 普通	[25.7%]														
4. あまりそう思わない	[27.0%]														
5. 全くそう思わない	[6.2%]														
無回答	[0.2%]														
<p>②踏まえるべき環境変化</p> <p>○東京オリンピック・パラリンピックの開催（平成32年）</p> <p>○北海道新幹線札幌延伸（平成42年）</p> <p>○国際航空路線の充実</p> <p>○クルーズ客船寄港数の増加</p>															

これまでの総合計画に基づく施策の取組に関して各部局から出された課題と踏まえるべき環境変化	第1回分科会での御意見	分科会での御意見等を踏まえて修正・整理した課題（案） （下線部分：修正・追加箇所）	課題（案）から整理した目指すべき方向性（案） 【事務局案】
<p>【農林水産業】</p> <p>①今後の課題</p> <p>○農林水産業従事者の高齢化や就業人口の減少が引き続き見込まれることから、地域農林水産業における担い手の確保・育成を進めていく必要があります。</p> <p>○担い手となる農業者の経営安定のため、大規模な経営体の育成・確保に向け、農地中間管理機構を通じて地域の中心となる経営体への農地の利用集積を進める必要があります。</p> <p>○コメやりんごのみの単一経営は、天候や市場価格による経営への影響を受けやすいことから、農業経営の安定を図るため、自然災害に備えた災害補償制度への加入促進のほか、複数の農産物を生産する複合経営などの経営の多角化や作業の省力化などによる経営体質の強化と所得向上に取り組む必要があります。</p> <p>○近年、陸奥湾の異常高水温被害等が発生していることから、自然災害など外部環境の変化に強い経営を促進する必要があります。</p>	<p>○りんごはそもそも人手がない。⇒【市で整理した課題に包含】</p> <p>○今からそのような生産技術のノウハウみたいなもの、さまざまなデータを蓄積していかないといけない。これから農業移住してきた方や、若い人達が新しい感覚でやる時にそういったものが必要になる。</p> <p>○農業もこれから情報産業になってきているという前提で組み立てていった方がいい。</p> <p>○1つの流れとして全国的に農業の担い手不足と、そこを補完するというか、これからの農業経営において、<u>ITやAI、ビッグデータを活用した農業</u>、そのような取組が必要になる。 ⇒【上記3つをまとめて、本市の課題として整理】</p> <p>○農業、漁業だが、非常に品種が少ない。例えば農業だったら米とりんごが主で、漁業だったらホタテとナマコが主でと他があまり無いという状況なので、どれか一つ駄目な年があると一気に収入が下がってしまう。そういう危険性があるので、農業や漁業の工場化に向けた取組が必要だと感じる。⇒【一部は市の課題に包含されているものの、具体的な取組を考える際に考慮】</p> <p>○汗かいた分儲けがあるという産業になればいいと思っており、そのようなモデルが出てくると、次を狙う人も出てくる。⇒【市の課題に包含】</p> <p>○いわゆる研究の充実強化を図る必要がある。⇒【市で整理した課題に包含】</p>	<p>①農林水産業従事者の高齢化や就業人口の減少が引き続き見込まれることから、地域農林水産業における担い手の確保・育成を進めていく必要があります。</p> <p>②担い手不足の解消や生産性の向上のため、<u>経験に基づいた生産技術のノウハウや自然環境データの蓄積、AIやビッグデータを活用したスマート農業の促進に取り組む必要があります。</u></p> <div data-bbox="1567 751 2151 913" style="border: 1px solid black; background-color: #4a7c9c; color: white; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「スマート農業」とは ○ロボット技術や情報通信技術(ICT)を活用して、省力化・精密化や高品質生産を実現する</p> </div> <p>③担い手となる農業者の経営安定のため、大規模な経営体の育成・確保に向け、農地中間管理機構を通じて地域の中心となる経営体への農地の利用集積を進める必要があります。</p> <p>④コメやりんごのみの単一経営は、天候や市場価格による経営への影響を受けやすいことから、農業経営の安定を図るため、自然災害に備えた災害補償制度への加入促進のほか、複数の農産物を生産する複合経営などの経営の多角化や作業の省力化などによる経営体質の強化と所得向上に取り組む必要があります。</p> <p>⑤近年、陸奥湾の異常高水温被害等が発生していることから、自然災害など外部環境の変化に強い経営を促進する必要があります。</p>	<p>【農林水産業の経営体質の強化】</p> <p>①農林水産業の担い手の確保・育成を進めるとともに、農地の利用集積や新技術の導入、経営の多角化などによる経営の体質強化を図ります。</p>

これまでの総合計画に基づく施策の取組に関して各部局から出された課題と踏まえるべき環境変化	第1回分科会での御意見	分科会での御意見等を踏まえて修正・整理した課題（案） （下線部分：修正・追加箇所）	課題（案）から整理した目指すべき方向性（案） 【事務局案】												
【農林水産業】															
①今後の課題															
<p>○市産農水産物を大消費地である首都圏で販売するためには、今後激化が予想される産地間競争に勝ち抜いていかなければなりません。このことから、市産農林水産品のブランド化及び高付加価値化に積極的に取り組むとともに、あおり商品のPRをさらに強化し、域内外での販売力を高めていく必要があります。</p>	<p>○全般を通じて、今回新たに作るこの計画のキーワードが人口減少下において、という事だと思っている。農業の部分でもやはり国内消費が下がるという事なので、海外に持っていかないといけない。そうでなければ、経営でいけば身の丈にあわせる、耕地面積を減らす、生産を減らすしかなくなる。今の生産を維持する、もしくはもっと増やすということが前提であれば、<u>販路はもっと作らなきゃいけない</u>というところがこれからの課題となる。⇒【市で整理した課題の文言修正・追加】</p>	<p>⑥市産農水産物を<u>広く国内外</u>で販売するためには、今後激化が予想される産地間競争に勝ち抜いていかなければなりません。このことから、市産農林水産品のブランド化及び高付加価値化に積極的に取り組むとともに、あおり商品のPRをさらに強化し、<u>販路拡大や販売力の強化</u>に取り組む必要があります。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【市民意識調査結果（速報値）】 問6-① 「あなたは、青森市の農林水産物は優れていると思いますか」</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>1. 大いにそう思う</td> <td style="text-align: right;">[30.5%]</td> </tr> <tr> <td>2. どちらかといえばそう思う</td> <td style="text-align: right;">[39.5%]</td> </tr> <tr> <td>3. 普通</td> <td style="text-align: right;">[21.0%]</td> </tr> <tr> <td>4. あまりそう思わない</td> <td style="text-align: right;">[7.3%]</td> </tr> <tr> <td>5. 全くそう思わない</td> <td style="text-align: right;">[0.8%]</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td style="text-align: right;">[0.8%]</td> </tr> </table> <p>⇒上記、課題（案）に包含</p> </div>	1. 大いにそう思う	[30.5%]	2. どちらかといえばそう思う	[39.5%]	3. 普通	[21.0%]	4. あまりそう思わない	[7.3%]	5. 全くそう思わない	[0.8%]	無回答	[0.8%]	<p>【攻めの農林水産業】 ②豊かな自然に育まれた安全安心な市産農林水産品の域内外への販路拡大に向けて、地域ブランド化や高付加価値化に積極的に取り組むとともに、販売力を強化します。</p>
1. 大いにそう思う	[30.5%]														
2. どちらかといえばそう思う	[39.5%]														
3. 普通	[21.0%]														
4. あまりそう思わない	[7.3%]														
5. 全くそう思わない	[0.8%]														
無回答	[0.8%]														
<p>○耕作放棄地が増加すると周辺の耕地にも悪影響を及ぼすことから、生産基盤の整備に伴う農地集積や地域ぐるみでの農地の維持保全と有効活用に取り組む必要があります。</p> <p>○木材価格の低迷や労賃等の経営コストの上昇による林業生産活動の停滞に伴い、森林所有者の経営意欲が減退していることから、県産材の利用促進に取り組む必要があります。</p> <p>○森林が持つ多面的機能の確保を図るため、計画的な森林の保全管理に取り組む必要があります。</p> <p>○漁港及び漁場は水産業の重要な基盤であることから、将来的に良好な状態を維持するため、漁業者及び県との連携のもと、老朽化等に対応した漁港・漁場整備を計画的かつ継続的に実施する必要があります。</p>	<p>○やはり基盤整備が一番である。景観のまちづくりにも繋がる。（しっかりしてくると）いくらでも作る人はいる。面積がどんどん増える。田んぼの場合は余るということは無いと思う。⇒【市で整理した課題に包含】</p>	<p>⑦耕作放棄地が増加すると周辺の耕地にも悪影響を及ぼすことから、生産基盤の整備に伴う農地集積や地域ぐるみでの農地の維持保全と有効活用に取り組む必要があります。</p> <p>⑧木材価格の低迷や労賃等の経営コストの上昇による林業生産活動の停滞に伴い、森林所有者の経営意欲が減退していることから、県産材の利用促進に取り組む必要があります。</p> <p>⑨森林が持つ多面的機能の確保を図るため、計画的な森林の保全管理に取り組む必要があります。</p> <p>⑩漁港及び漁場は水産業の重要な基盤であることから、将来的に良好な状態を維持するため、漁業者及び県との連携のもと、老朽化等に対応した漁港・漁場整備を計画的かつ継続的に実施する必要があります。</p>	<p>【農林水産業の生産・流通基盤の維持保全】 ③農林業の生産基盤である農地や森林の適正な管理と資源の有効活用を通じて、優良農地の確保や森林などが持つ多面的機能の維持・発揮を図ります。また、水産業の生産基盤である漁港や漁場などの適正な管理を通じて、水産資源の保護を図ります。</p>												
<p>○産地直接取引といった市場外流通の増加等により、市場の取扱高が減少していることから、市場取引の活性化に向けた方策の検討が必要です。</p>		<p>⑪産地直接取引といった市場外流通の増加等により、市場の取扱高が減少していることから、市場取引の活性化に向けた方策の検討が必要です。</p>	<p>④流通環境の変化に対応するため、市場機能の充実を図り、市場取引の活性化を促進します。</p>												

これまでの総合計画に基づく施策の取組に関して各部局から出された課題と踏まえるべき環境変化	第1回分科会での御意見	分科会での御意見等を踏まえて修正・整理した課題（案） （下線部分：修正・追加箇所）	課題（案）から整理した目指すべき方向性（案） 【事務局案】
<p>【農林水産業】</p> <p>①今後の課題</p> <p>②踏まえるべき環境変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○経済連携協定の拡大による農林水産業政策への影響 ○国内外における異常気象の発生 ○陸奥湾の高水温被害の発生 ○森林経営管理法（案）への対応 			